

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はありません。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法。

(2) 固定資産の減価償却の方法

対象資産はありません。

(3) 引当金の計上基準

対象引当金はありません。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次の通りであります。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増減額	当期末残高
基本財産			
投資有価証券	135,000,000	0	135,000,000
定期預金	2,500,000	0	2,500,000
小計	137,500,000	0	137,500,000
特定資産			
	0	0	0
小計	0	0	0
合計	137,500,000	0	137,500,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りであります。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定 正味財産か らの充当額)	(うち一般正 味財産からの 充当額)	(うち負債 に対応する 額)
基本財産				
投資有価証券	135,000,000	0	135,000,000	0
定期預金	2,500,000	0	2,500,000	0
小計	137,500,000	0	137,500,000	0
特定資産				
奨学給付事業積立金	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
合計	137,500,000	0	137,500,000	0

5. 担保に供している資産

担保に供している資産はありません。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高はありません。

7. 保証債務等の偶発債務

保証債務等はありません。

8. 関連当事者との取引

関連当事者との取引はありません。

9. 重要な後発事象

該当事項はありません。